

一九五三年七月一日  
發行



第36卷 第2号

史学・地理学・考古学

宋代州県制度の由来とその特色……………宮崎市定(1)  
——特に衙前の変遷について——

明治以後の京都市域形成に関する  
都市地理学的考察……………藤岡謙二郎(28)

グプタ朝(西期4~8世紀)印度社会の  
一考察……………佐藤圭四郎(53)

カエサル<sup>1</sup>の遺産相続人としての  
オクタウィウス……………J. ブラウン(77)

資料紹介

滋賀県野洲郡祇王村宮山古墳発掘概報……………金関 恕・小野山 節(83)

書 評

西岡虎之助: 荘園史の研究(上)……………赤松俊秀(86)

K. Yatsunsky: Promyshlenny Perevorot v Rossii……………国本哲男(89)

学界消息

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

東洋史研究会

京都大学文学部東洋史研究室  
電話 〇三三二八番



inner à qu un champ à semer en participation) (J. B. Belot, *Vocabulaire Arabe-Français*, II me ed. Beyrouth 1920, p. 289) 即ち「種子を与えられる代りに、収穫のときその分だけ差引かれて、残りを地主と小作人が分け前をとる土地が与えられた」という意味になる。

P. Schwarz, *Iran im Mittelalter nach den Arabischen Geographen*, Leipzig 1912, B. III, SS. 207-8. 参照。これは、Waring (A Tour to Seeraz, London 1807, p. 85) を引いて次のように述べらる。

「王領地の所有者は、種子のためになされる差引の外に、小作料として、収穫の半分を支払うように定められている云々」(S. 208, N. 3)

また Abbot Keith (J. R. G. S. 27, 176) に拠りて「十九世紀においては、これら農民の所有地に対しては、むしろに収穫の殆がこのまゝにすぎない。」(ibid) と記してゐる。

⑦ 例えば、サーサーン朝時代には、Kimānからは六百万 dirham が徴税せられていたが (Mugaddasi の記載による)、イスマーム時代には、七百五十万 dirham となり、さらに後には千六百五十万 dirham と記され (Ibn Hawqal) 、「このためこの地方の担税力は過重となつて衰微をきたした。」(Schwarz, a. a. O., SS. 286-87. 参照。)

〔昭和廿五年六月稿了〕  
〔昭和廿八年六月補稿〕

〔附記〕 本稿は昭和廿五年十二月に「中世印度の農民 kutumbin について」と題し、京都大学東洋史談話会例会で発表した草稿に筆を加えたものである。その後ムガール朝の研究に手を染めるに及んで、西アジア史の基礎知識の必要なるを痛感し、一時印度史の研究を中止し、昭和廿五年度「ササン朝・ヘルシア社会の研究」、同廿七年度「アッバース朝時代・ヘルシア農民の研究」なる研究題目の下に、文部省科学研究助成補助金の交付をうけ、主としてイスマーム史料によつて基礎研究を行った。これについては別に、一文を草する豫定であるが、両社会の密接な関聯のある点より、その結論を要約して本稿の末尾に附した次第である。この一篇を恩師京都大学教授那波利貞博士に捧げる。

執筆者紹介

- 宮崎 市定 京都大学教授
- 藤岡謙二郎 京都大学教授
- 佐藤圭四郎 京都大学助手
- L. ブラウン 香川大学教授
- 金 関 恕 京都大学大学院特別研究生
- 小野山 節 京都大学学生
- 赤松 俊 秀 京都大学助教授
- 国本 哲 男 京都大学大学院学生

る。又私が註⑩に述べたアジアの貢税の若干を彼は得ていたかも知れない。（資料は Dio xlv, 8 及び App. iii 2, 12.）其の他の方法ではそれ以上貨幣の受領はなかつた。

⑭ Octavius はそのときローマにおいて官職をもつていなかったことは記憶されねばならぬ。彼は尚二三の友人知人をもつた一生徒に過ぎなかつた。彼がローマで有名になつたのは伯父の財産の競売及びそれを人民に贈与したことからよるものである。この行為の重要性は今迄歴史家によつて充分強調されてこなう。それは Octavius が今迄行つた最も重要な行為であり、一般に大した意義のなき事柄として看過されてこる。

⑮ Cicero, Phil. 14, ; App. iii, 2, 17 及 Octavius 24 及 Caesar の財産の競売について言及してこる。Appian, iii, 8, 23 によると彼自身の家族の財産も含まれたと云つてこる。この報道がさかた早くローマに知れわたり、若く少年がその正直と律義な行動の時にどんなに賞讃されるだらうかと云ふことは容易に想像される。

⑯ Res Gestae iii, 15; Cicero ad Att. xv, 2; Dio xlv, 6; Appian, iii, 28.

⑰ 27 年 10 月 31 日; Appian, iii, 6, 40.

⑱ Res Gestae i; Cicero, Phil. iii, 2; Dio. xlv, 12; xiv, 7; xiv, 13; 27 年 10 月 31 日; Appian. iii, 6, 40, 8, 62.

⑳ Cicero, ad Att. xvi, 9.

㉑ Cicero, Phil. V, 2; ad Fam. xii, 25 a(4). Nicolaus 27 年 Octa-

vius が自衛の口実の下に生命と財産を保護せんがため兵士を徴募したと述べてこる。27 年 10 月 31 日参照。Varro の非難は Cicero, ad att. XVII, 9 に述べられてこる。上述を参照せよ。

⑳ Cicero Phil. viii, 2, Appian, iii, 7, 47. 又 Cicero, Phil. V, 19 を見よ。

㉑ Cicero, ad Att. xiv, 8.

㉒ 27 年 10 月 31 日; Appian, iii 6, 40; iii, 6, 42.

㉓ Frederic Shipley, Sources of Corruption in Latin Manuscripts. [附記] 本稿は《Octavius as a Beneficiary of Caesar's Will》なる表題下に行われた第20回西洋史読書会大会の同氏講演要旨を翻訳したものである。

を翻訳したものである。

(訳者 浅香 正)

御記ひ

本誌前号(第三六卷第一号)会員消息欄において、定患苗氏逝去と報告致しましたが、之は事務手違ひによる誤報であり、同氏は健在であります。此処に謹んで訂正且つ御詫ひ致します。

ら八〇年代初頭にかけてイヴァノヴォの織布工の賃金は二、三倍低下している。織布機械で働く織布工の賃金は一五パーセント増加しているが、ライ麦粉は一〇二パーセント高騰している。又捺染工の賃金は手捺染の行なわれていた一九世紀初頭に比べて捺染機械の支配的になつた一九世紀中葉には二分の一となりライ麦の価格は三倍以上高騰している。

(ガレーリン『イヴァノヴォ・ヴォズネセンスタ市』一八八五年) このような傾向はプロレタリア運動へと発展して行く。『七〇年代、特に八〇年代においてロシアのプロレタリアは目ざめ資本家に対する闘争を開始した』(党史八頁)のである。

一方産業ブルジョアジーの形成もいぢりしく進展した。しばしば、小企業の主人から出ている資本主義的マニユファクチャの持主は、工場の経営者となり、ブルジョアの第一線へ出て来た。産業革命は従来の買占業者や商人に代つて工場、鉄道経営者を第一位にし上げたのである。

以上の点からみてもヤツンスキイは産業革命を一九世紀三〇——八〇年代において

ことが知られる。つまり「封建—農奴制機構への過渡期の歴史的現象」(四八頁)としてとらえられた産業革命は、『封建的残滓の上に資本主義が勝利し、確立した八〇年代』(ドルジーニン)に完了したとされるのである。

最後にヤツンスキイはロシア産業革命の後進性の原因を一八六一年まで続いた農奴制と、その廃止後における封建的残滓の存続にもとめて次のように結んでいる。「農奴制地主は一八六一年まで、およびそれ以後においても社会のおくれた勢力であり、生産力の発展に應ずる生産関係の変化に対して阻止的なのはたつきをなし、そのことによつて生産力発展のテンポとその水準の上昇を阻止したのである。」このことは、「国内市場の狭小さ、政治的・上部構造の反動的役割と相まつて、国民経済における工業の位置、及びブルジョアジーの社会的地位をイギリスや西ヨーロッパ諸国に比して著しく低くしているのである。」(七〇頁)

以上簡単に論旨を紹介したのであるが、ヤツンスキイ自身も認めている如く「大略の方

針」であり、なお未解決の問題を多く含んでいる。特に産業革命の推進力となるべき産業ブルジョアジーの発生と、その地主及び商人ブルジョアジーとの関係、いわゆる地主マニユファクチャや商人マニユファクチャに対する農民出身の自主的マニユファクチャの闘争を各産業部門別に研究することが残されている。イギリス、フランス、特にドイツとの対比においてこの点を説明することが、ロシア産業革命の特殊性、ひいてはロシア資本主義、更に、その社会主義革命の特殊性を理解する上からも極めて重要であると思われる。

— 国本哲男 —

新入会員(復活会員を含む)

猪谷文臣 岩田慶治 川瀬智寿子 小池洋一 國學院大学 多田伝三 釣田正哉 本郷広太郎 立教大学 東京都豊島区池袋三

# 莊園史の研究

上巻

A 5判九一六頁  
定價一八〇〇圓

## 西岡虎之助著

日本の莊園についての理解は、八世紀から十六世紀にかけての日本歴史を理解する基礎である。殿しい綿密さと實證的方法につらぬかれた本書は莊園の機能、構造、形態、變遷の究明を目ざした著者二十年間の學問的研究の成果である。全二巻

## 近代日本の形成

歴史學  
研究會編

頁圓 本書は、明治維新の高揚から自由民権運動の挫折、日本國家主義の成立と、それに伴う社會主義運動の發生に至る近代日本の形成過程の問題點を具體的に究明しようとした。

## 朝鮮史の諸問題

歴史學  
研究會編

頁圓 朝鮮の歴史は今迄暗黒の中にあつた。しかしそこでは無數の人民の根強い反帝闘争が續けられて來た。本書は日鮮史家が協力して、この暗黒にメスを入れた。〔歴史學研究特案號〕

## 中國古鏡の研究

駒井和愛著

頁圓 著者は、六朝以前の鏡鑑に對し、型式學的方法に文獻學的方法を併用することによって、鏡鑑の起源、變遷、その呪術的意義等を解決し、當時の文化の一面を闡明せんと意圖した。

### 編集後記

雨ニモマケズと或る詩人は歌いましたけれども、今年の梅雨のよ  
うな長雨では、思はず音をあげたくもなりません。それにつけても、  
九州の會員の皆様には、心から御見舞申し上げますが、本号がお手  
許に届く頃には、最早輝かしい真夏の陽ざしのもとに、あの痛手か  
ら立上つておられますようにと祈念致します。

本号の諸力作がまた、梅雨明けの空と共に、鬱氣を消散せしめる  
であらうことを編者は疑いませんが、唯、一つ気がかりなことは、  
最近における印刷諸経費の値上りが、又々史林の發行に支障を來た  
しはせぬかということです。私達が慫々努力せねばならぬことは申  
すまでもありませんが、此の際會員  
の皆様の一層の御  
援助を切にお願  
い  
致します。

(石川)

一九五三年七月二五日 印刷  
一九五三年七月二〇日 発行

定價 百圓

史林 (第三六卷、二号)

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部内

發行所 史學研究会

振替大阪一四五五六番

京都市下京区七条御所ノ内東町三九

印刷所 中村印刷株式会社

# THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. XXXVI, NO. 2      JULY, 1953

---

## CONTENTS

### Articles :

- The Chou-hsien System under the Sung Dynasty  
..... *I. Miyazaki* ( 1 )
- Urban-geographical Research in the Formation of  
the City Region of Kyoto after the Meiji  
Era.....*K. Fujioka* ( 28 )
- Social Structure under the Gupta Dynasty (3)  
..... *K. Sato* ( 53 )

### Short Notices :

- Octavius as a Beneficiary of Caesar's Will  
..... *L. Brown* ( 77 )
- The Ancient Chamber-tomb at Miyayama, Shiga  
Prefecture..... *H. Kanazeki* ( 83 )  
*S. Onoyama*

### Book Reviews & News

---

*Published*

*by*

THE SHIGAKU KENKYUKAI  
(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan